



Topics!

安全運転を徹底しています!

この度、訪問車両2台、送迎車両6台、虹で使用する車両にドライブレコーダーを装備いたしました。また、10月よりアルコールチェッカーによる健康管理が義務化となり当法人でも毎朝、運転前のアルコールチェックを実施しています。今後も安心安全な運転をさらに徹底していきます。

なお、虹の車両の走行において、お気づきの点等ございましたらご遠慮なく申し出ください。
(安全運転管理者
虹 通所リハビリ主任 工藤 哲士)



コラム

秋バテチェック

秋になって朝夕、涼しくなってきました。日中はまだまだ暑い日が続いていますがこの時期気をつけたいのが、秋バテです。秋バテとは、寒暖差の違いや、夏に冷たいものの食べ過ぎたりクーラーの中での生活により秋になって夏の疲れが一気にあらわれ体調不良になることです。皆さん、秋バテチェックしてみましょう!

- 疲れやすく体がだるい
- やる気がでない
- 朝スッキリ起きれない
- 食欲がない
- 風邪をひきやすい
- 口や喉が渇く
- 立ち眩み
- 寝汗を良くかく

3個以上当てはまったら秋バテの可能性がわかります!



いかがでしたか? 秋バテは自律神経の乱れから発生し、様々な症状を引き起こす病気です。秋は栄養豊富な食材をしっかり取り入れて、皆さん健康に過ごしましょう。
(入所介護 山本 幸子)

編集後記

朝晩めっきり涼しくなってきました。プリズム秋号を讀んでいただきありがとうございます。田植え(6月のはじめ)より稲刈り(9月の中頃)まで約3ヶ月半、田んぼの様子を見に夜だけですが毎日、運動も兼ね歩きまわりました。田んぼの変化(稲の成長)はあったのに体重の変化はなしてました。歩く距離が短いのか、動くから食べる量が増えたのか...? 食欲の秋、分かってはいるのですが、食べすぎには注意したいです。
(虹 通所リハビリ介護 庄司 康則)

事務からのお知らせ

「介護職員等ベースアップ等支援加算」に伴うご利用料金改定の同意書ご提出について

令和4年10月ご利用分から、「介護職員等ベースアップ等支援加算」の新設に伴う介護報酬改定により、ご利用料金が変更になります。ご利用料金改定の同意書の提出がまだの方は、同封の同意書にご記入の上、ご持参いただくかFAXにてご返信くださいますようお願いいたします。

後期高齢者医療被保険者証の提示について

長期入所・中期入所をご利用の方へ後期高齢者医療被保険者証が10月1日から新しくなっております。まだ確認させていただいていない方は、お早めにご持参くださいますようお願いいたします。



担当: 虹 事務 (難波・武中)
TEL: 0868-54-3250

共愛会 介護保険事業所 広報誌

プリズム

2022 秋号

発行: 令和4年 10月 1日
一般財団法人共愛会
老人保健施設 虹
岡山県苫田郡鏡野町古川1406
TEL 0868-54-3250
FAX 0868-54-4533

選ばれた事業所としての使命

一般財団法人 共愛会
介護事業所
事務長 植木 潤



「介護」とは、老齢や心身の障がいなどの原因により日常生活を営むことに支障がある人に対して、日常生活の動作、家事、健康管理、社会活動の援助などを行うことをいいます。2000年には、「介護保険法」が施行され、高齢者の介護を社会全体で支え合う仕組みとなる現在の介護保険制度ができました。それまで各高齢者に必要な介護サービスや施設などを決定していたのは市区町村の自治体でしたが、要介護者自身の選択によって決めることができる契約制度になったのです。私たちは、この制度により、要介護者自身で選んでいただくことで運営している介護事業所であり、職務は選んでいただいた方に「介護」を提供することです。

さて、現在社会全体では、「介護離職」「介護難民」「老々介護」「高齢者の一人暮らし」など、いくつかの問題に直面していますが、一人一人身体状態や背景が異なるため、抱える悩みや必要とされる「介護」などもそれぞれ異なります。

最近、年齢を重ねるごとに、数年後に到来するかもしれない親の「介護」や数十年後に受けるかもしれない自身の「介護」など、個人的にも「介護」が身近なものになってきました。

もしも、親の介護が必要となり家族だけで世話をしたいと考えた時、果たしてかなえることができるだろうか? 自分たちの生活を考えるときっと気持ちだけではどうすることもできない現実があることでしょう。家族だけで担える「介護」には限界があるのです。

私たち介護事業所職員は、それぞれ抱えている現実を把握して受け止め、ご本人・ご家族の立場で一步先を考え想像し、いくつかの選択肢を提案し、最善を尽くした「介護」を提供する。時には家族のようにあたたかく、時にはプロとしての自覚と誇りをもち、より長く心地よい生活を送っていただくことができるよう努めています。

食事が美味しかった、楽しい時間が過ごせた、しっかりリハビリができた、お風呂に入って気持ちが良かった、楽に一日過ごせた…。若いころとは異なる限られた行動範囲のなかでも有意義な時間を過ごしていただけよう共愛会では、ご利用者個々にあった事業を展開しています。

虹の基本理念「ノーマリゼーションの推進」「人の尊厳の保持と生活支援」のもと、自立を支援してご利用者が望む介護、必要とされる介護を提供し安心して暮らせる地域を作ることが私たちの使命と考えます。

今後とも選んでいただける事業所としてより一層精進していく所存ですので、変わらぬご愛顧を賜りますようよろしくお願いいたします。



七夕当日に七夕会を行いました。昼食にはそうめん、おやつにはくず餅とグリーンティーを出し七夕の雰囲気を感じて頂きました。午後からのレクでは大きな笹に皆で作った飾りや短冊を飾り付けました。そして最後にご利用者のピアノ演奏に合わせて七夕の歌を歌いました。とても好評でアンコールという声も上がっていました。

(通所リハビリ 介護 岩崎 友紀)



9月16日 長寿を祝う会



長寿番付けで一番の方にくす玉を割って頂きました。昔のことを思い出すDVDや今と昔の違いをクイズにしました。ご利用者それぞれ種類の違うおしゃれなマスクのプレゼントをして大変喜ばれました。最後に泳げ錦鯉体操をしました。

(入所 介護 神谷 ゆかり)



7月7日 七夕

老人保健施設 虹

行事のご紹介

8月24日 虹 お涼み会



今年も新型コロナウイルスの影響により、「くじ引き」をさせて頂きました。一部のくじの中には、ピンクレディーのUFOを踊ることや、付け眉をするなどの職員に対するお題が書かれていました。見て頂いた一部のご利用者様はお腹を抱えて笑ってくださり、楽しかったというお声も多く頂きました。今後とも皆様に喜ばれる行事を企画していきたいと思っております。

(リハビリ 富井 克晃)



小規模多機能型居宅介護 気楽亭 より

9月20日、気楽亭では敬老会を行いました。今年の敬老会でも担当職員がご利用者に喜んでもらえるような企画を考えました。その中でも盛り上がったのは「これは何でしょう？ゲーム」でした、箱の中のものを目隠し、手探りで何が入っているかを当てるゲームです。皆さん楽しそうな表情をされたり、恐る恐る触ったり、中の物がわかった時には満面の笑みで喜ばれていました。ご利用者・職員とも一緒に楽しく過ごすことができました。

(介護 豊田 尚弥)



敬老会

マッスル道場

鏡野町から介護予防日常生活支援総合事業を委託され、虹では『マッスル道場 みもこころ』という事業を行っています。ここでは、火曜・金曜の午後2時間筋力強化などの運動を主としたデイサービスを提供しています。ご利用者様の在宅生活が維持できるよう体力や筋力の維持向上をサポートさせていただきます。



筋力強化トレーニング

在宅復帰に向けたリハビリにも取り組んでいます。入所前にご利用者様のご自宅に訪問させて頂き、生活環境を把握した上で訓練を行っています。ご利用者、ご家族様の気持ちを尊重し、寄り添う事が出来る関わりを心がけています。看護・介護などと連携し、心と体の維持・向上を図っています。

入所

ベッドサイドでのリハビリ ↓



状態に合わせた歩行訓練 ↑



通所リハビリでは、ご利用者お一人お一人の生活目標に合わせてリハビリメニューを提案させて頂き、ご自宅での日常生活をサポートさせていただきます。午前中は個別のリハビリメニューや集団での転倒予防体操に取り組んで頂き、午後からリハビリ室では陶芸や趣味活動にも取り組んで頂けるようサポートしています。

通所



転倒予防体操 ↑



陶芸活動 ↑

言語療法 (ST)

失語症や構音障害などに対しコミュニケーション訓練を行っています。また、脳卒中や加齢に伴う摂食・嚥下障害に対し、できるだけ長くお口から召し上がって頂けるよう嚥下体操や食事時の姿勢、食物形態等の提案をさせていただきます。

訪問



訪問リハビリへ行ってきます ↑



絵カードを使用した言葉の訓練 ↑

虹
リハビリ室
より

